

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査について

1 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査について

(1) 目的

要介護状態になる前の高齢者のリスクや社会参加状況を把握することで地域診断に活用し、地域の抱える課題を特定すること

(2) 実施

- ① 調査日程 平成29年2月13日～平成29年3月10日
- ② 対象者 本市の65歳以上の高齢者のうち要介護1～5以外の者
- ③ 対象者数 59,796人（平成29年2月1日時点）
- ④ 調査票配布数 1,600人
- ⑤ 抽出方法 無作為抽出
- ⑥ 配布方法 対象者に調査票と返信用封筒（切手不用）を郵送
- ⑦ 回収方法 対象者本人または家族等が記入の上、返送

(3) 回収状況

母集団 A (人)	標本数 B (人)	回収数 C (人)	回収率 C/B (%)
59,796	1,600	1,092	68.3

2 在宅介護実態調査について

(1) 目的

「高齢者の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討すること

(2) 実施

- ① 調査日程 平成29年3月10日～平成29年3月24日
- ② 対象者 在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている方のうち、該当年度に更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受けた方
- ③ 対象者数 9,366人（平成29年2月28日時点）
- ④ 調査票配布数 1,200人
- ⑤ 抽出方法 無作為抽出
- ⑥ 配布方法 対象者に調査票と返信用封筒（切手不用）を郵送
- ⑦ 回収方法 対象者本人または家族等が記入の上、返送

(3) 回収状況

母集団 A (人)	標本数 B (人)	回収数 C (人)	回収率 C/B (%)
9,366	1,200	816	68.0